

第398号 令和6年1月

# 東京都農業会議情報

編集及び発行 (一社)東京都農業会議

渋谷区代々木3-25-3  
TEL 03-3370-7145

新年にあたって

(一社) 東京都農業会議 会長 青山 侑



青山 侑 会長

皆様、明けましておめでと  
うございます。

4年ぶりに、コロナ禍によ  
る行動制限等がない正月を迎  
えました。しかし世界では戦  
火が絶えず、改めて平和を強  
く願う新年ともなりました。

東京都農業会議には、食料  
自給率の向上のためにも政策  
や税制の改革を政治や行政に  
働きかけていく役割が従来に  
も増して求められています。

都市農業に対しては、この  
数年間に各種法改正や都にお  
ける一定の政策実現がなされ  
つつありますが、多摩西部地  
域や島しょ地域における農業  
振興政策については、相当に

ドラスチックな政策の充実が  
必要です。

総合的な施策が必要で  
す。が、ひとつの案として、ア  
グリツーリズムの活用がありま  
す。

ニュージールランドのオー  
kland近郊の島々では、ワイ  
ナリー観光では収入額が限ら  
れるので、近年は、少し高級  
なレストランやカフェ、小さ  
いホテルや農産物・手工芸品  
の売店などを併設して高収入  
を得ているようです。

農の風景自体に価値がある  
ので、農園の中のハウスで開  
催するパーティなどもビジネ  
スチャンスとなつていよう  
です。

都市農業の振興とともに、  
多摩や島々の農業が観光を含  
め、さらに脚光を浴びるよう  
に取り組んでいきたいと思っ  
ています。

理事選任および令和6年度事業・予算構想について説明

臨時総会・事業推進協議会開く

都農業会議は、  
11月21日にホテル  
エミシア東京立川  
において令和5年  
度第2回臨時総会  
を開きました。

議事として、欠員となつて  
いた理事1名の補充選任を行  
い、都議会議員の柴崎幹男氏  
が選任されました。

また臨時総会終了後には令  
和5年度第2回事業推進協  
議会を開きました。

会員に向けて東京都農業会  
議の令和6年度事業・予算の  
構想や会費について説明する  
とともに、令和5年度下半期  
の農業委員会・農業会議提携  
活動について協議しました。  
令和6年度の事業構想で

は、市街化区域内において生  
産緑地の貸借による利活用促  
進に取り組むことや、市街化  
区域以外では目標地図や地域  
計画づくりを積極的に支援す  
ることなどを掲げています。

資材などの価格高騰対策や小規模経営への

支援について意見交換

東京都農業会議は12月18日、J  
A東京南新宿ビルにおいて東  
京都農林水産部との意見交換  
会を開きました。

農業会議では正副会長なら  
びに理事・監事の農業委員会  
長、都農業経営者クラブ会長  
らが出席し、都からは築田真  
由美農林水産部長をはじめ幹  
部職員が出席しました。

また、今年度新たに設置し  
た東京都農業経営相談窓口に  
ついて、一層の周知と活用の  
促進をはかることなどを決定  
しました。

意見交換会では、8月の臨  
時総会で決定し9月に都へ提  
出した「東京都の農業振興・  
農地保全施策に関する意見」  
で提起した「資材等の価格高  
騰対策」や「小規模経営への  
支援」、「農地の利活用促進」、  
「国への要望」といったテー  
マを中心に意見を交わしまし  
た。

## 第65回東京都農業委員会・農業者大会を開催します

都農業会議と農業委員会  
地区協議会・連合会は「第  
65回東京都農業委員会・農  
業者大会」を令和6年2月  
15日(木)、FOSTER  
ホール(昭島市民会館)に  
おいて開催します。  
大会では都内の農業委員・

農地利用最適化推進委員等  
が一堂に会し、国に対する  
要望ならびに農業委員会活  
動の積極的推進に関する決  
議について協議します。  
また、記念行事として顕  
彰事業や功労者等の表彰式  
を行います。



都との意見交換会の様子

### 農地保全・利活用促進月間の活動状況について

#### 農地制度の周知や活用の促進を図る

本年度も8月～10月を「農地保全・利活用促進月間」に設定し、農地利用状況調査を通じて、農地の保全と利活用の促進に、全都的に取り組みました。

この機会に、都市農地貸借円滑化法や農地中間管理事業等の農地制度の周知や活用の促進を図りました。

都内の各地区の状況は、左記のとおりです。

#### 区内地区

地区全体として、概ね良好に管理されていきました。

練馬区では、農業委員の所有する農地は、中立委員が調査するなど工夫して調査を進めました。

#### 西多摩地区

瑞穂町や日の出町では、管理不十分な農地については、貸借の意向を把握し、認定農業者への貸借につなげました。

#### 南多摩地区

八王子市や町田市では、評価基準等を活用し、効果的に調査を進めました。

また、地区全体で課税課と連携している農業委員会が多

くなっています。

#### 北多摩北部地区

概ね良好に耕作されていますが、特殊な農法による栽培などの評価が難しい事例がありました。

#### 北多摩南部地区

小金井市では、調査時に貸借の制度等について説明しました。

調布市では、今後毎年、特定生産緑地の指定があることを踏まえて調査を実施しました。

#### 北多摩西部地区

調査中の働きかけにより農地中間管理事業の活用に関する事例がありました。

都市計画課や課税課と連携して調査を進める農業委員会が多くなっています。

#### 島しょ地区

新島村では昨年の調査結果を活用し、効果的に調査を進めました。

八丈町では、農地の近隣の状況や作物の特性などを加味し、5段階評価を実施し、農地の有効活用に繋がるように調査を実施しました。

### 農産物価格低迷・資材高騰

#### 農業課題について意見交換

#### 東京都選出の国会議員との意見交換会開く

代理出席含む。

全国農業会議所（國井正幸会長）は、11月30日に文京シビックホールにて、令和5年度農業委員会会長代表者集会を開きました。

代表者集会では、国への要請決議、農業委員会活動に関する申し合わせ決議、目標地区や地域計画の作成に向けた活動事例報告などが行われました。

代表者集会の終了後、衆議院第1議員会館にて、東京都選出の国会議員との意見交換会を実施しました。

都内の農業委員会長など約30人が出席し、下記の国会議員が出席しました（選挙区順、



活発な意見交換が行われた

代理出席含む。

- 石原宏高 衆議院議員
- 越智隆雄 衆議院議員
- 大西英男 衆議院議員
- 松本洋平 衆議院議員
- 木原誠二 衆議院議員
- 小田原潔 衆議院議員
- 小倉将信 衆議院議員

#### 理事会・常設審議会だより

##### 11月理事会

11月21日に立川市のホテルエミシア東京立川で開催。常設審議員1名を選任した。

##### 第8回常設審議委員会

理事会に引き続き開催。議事として農地法第5条に基づく大島町農業委員会諮問について許可相当として決定したほか、①東京都から農地法第5条（1件）の農地転用許可（10月）の状況報告、②農業会議から農地中間管理事業の状況（11月）を報告した。

協議事項では、①第63回企業の農業経営顕彰事業受賞者、②第43回農業後継者

井上信治 衆議院議員

当日は、農産物価格の低迷や資材高騰および果樹経営の課題や、特定生産緑地の指定状況と都市農地貸借円滑化法の活用状況、新規就農の状況や有機フッ素化合物（PFAS）などについて、農業委員会から発言があり、東京の農業振興について、活発に意見を交換しました。

顕彰受賞者を決定した。

##### 第9回常設審議委員会

12月18日に渋谷区のJ A 東京南新宿ビルで開催した。

報告事項として、①農地法第4条（1件）の農地転用許可（11月）の状況報告、②農業会議から農地中間管理事業の状況報告（12月）を行った。

協議事項では、①第65回東京都農業委員会・農業者大会開催要領、②第50回功労者表彰受賞者について決定したほか、③農地保全・利活用促進月間の状況、④納税猶予適性協議会の状況について、説明した。



### 都市農地貸借円滑化法の活用などを研究

都市農地流動化現地見学会開く

都農業会議は、12月に都市農地流動化現地見学会を2地区で開きました。

この現地研究会は、7月28日に開いた都市農地流動化協議会にて決定したもので、都市農地貸借円滑化法の一層の活用や生産緑地バンクの整備の推進を目的に研究を進めました。

12月14日には、区内地区の農業委員会とJAを対象に開きました。

最初に、足立区で生産緑地を借り受けた石田栄作さんの農業経営、次に江戸川区で生産緑地を借り受け新規就農した齋藤慎吾さんの農業経営を研究しました。

12月21日には、西多摩地区・



自らの経営を説明する石田会長

南多摩地区の農業委員会とJAを対象に開きました。

最初に、青梅市で新規就農し生産緑地を借り受けている大野裕昭さんと川崎祐樹さんの農業経営、次に羽村市農業委員会の会長で、生産緑地を借り受け、主に学校給食向けの野菜を生産している石田正弘会長の経営を研究しました。

### 将来に備えた資産形成のため

農業者年金に加入しよう

農業者年金制度推進研究会

都農業会議は、11月27日に農業者年金制度推進研究会を開き、担当農業委員・職員・JA担当者など35人が参加しました。

都農業会議から農業者年金の制度を普及するにあたって必要な知識や都内の普及推進活動状況について説明しました。

また、(株)TMC経営支

### 興味を惹く文章づくりなどを研究

広報研究会開く

都農業会議は、このほど広報研究会を開き、区市町村農業委員会の農業委員会だより編集担当者や職員など約60人が参加しました。

研究会では、まず農業会議から農業を取り巻く現状と農業委員会活動における情報活動の重要性について説明しました。

次に、カメラマンの山口優さんが「魅力的な写真の撮り方」について、ライターの方尾龍都さんが「伝わる文章の書き方・Instagramの楽しみ方」について講演をし、写真撮影時の効果的な光の使い方や興味を惹く文章の作り方な



講演をするライターの妹尾龍都さん

### 新規就農者や新規就農を目指している

農地流動化・利用集積現地研究会開く

都農業会議は、11月29日に、農地流動化・利用集積現地研究会を開きました。

市街化区域以外の農地を有する農業委員会の農業委員や推進委員など約40人が参加しました。

この研究会は、新規就農者や新規就農を目指している研修生などの意見交換や相談活動を目的に開かれたものです。

当日は、昭島市で生産緑地を借り受けた新規就農者の飯田祐之さん、あきる野市の新規就農者の長屋太幹さんのほ場を見学し、意見交換をしました。



講演をする小沼友宏常務取締役

い方や女性への周知を徹底し、加入推進していく重要性が伝えられました。

### 研修生と意見を交換

また、立川市の農家である中里邦彦さんのもとで研修を受けている新規就農者希望者の林邊詩乃さんや、東京農業アカデミー八王子研修農場の研修生と意見交換を行いました。



立川市の農家中里さん(左)と研修生の林邊さん(右)

### 相続について、女性にも勉強する機会を！

#### 女性農業者セミナー開く

都農業会議と都農業経営者クラブは、11月13日に女性農業者セミナーを開き、農業者など35人が参加しました。

(一社)全国農業会議所都市農業専門相談員である原修吉さんより「相続対策にむけた家族の心得について」、日野市認定農業者である石坂昌子さんより「農地を残すために大切なこと」3回の相続を経験しての講演の後、意見交換会を行いました。女性「相続は大事なテーマ。女



女性農業者セミナーの様子

性が勉強する機会をもっと増やして欲しい」などの声が寄せられました。

### 雑草管理の歴史と農業経営を研究

食と農セミナーに農業者と消費者が110人参加

12月6日、都農業会議と都農業経営者クラブ、(公財)東京都農林水産振興財団、東京都消費者月間実行委員会、ホテルエミシア東京立川で「食と農セミナー」を開き、農業者と消費者あわせて約110人が参加しました。「雑草と私たちの暮らし」雑草から農業を考える」をテーマとした宇都宮大学名誉教授の小笠原勝さんの講演後、農業者と消費者の交流会を開きました。

参加者からは「雑草管理の



講演する小笠原勝教授

歴史と農業経営の密接な関係が分かり勉強になった」などの感想が聞かれました。

### 農業経営の法人化を研究

農業経営の法人化と農地の貸借・雇用の活用研究会を開く

都農業会議は11月に「農業経営の法人化と農地の貸借・雇用の活用研究会」を開きました。

この研究会は、都内で農業参入する法人や農業経営を法人化する農業経営者が増えていくことを受けて、都の委託事業を活用して開いたものです。

研究会では、共通として、税理士の石井宏さんが「税制における農業経営の法人化について」の講演を行いました。また、第1回(15日)は(株)電通そらり(世田谷区、22年



農業経営の法人化等研究会の様子

農業参入)が、第2回(22日)は(株)ネイバーズファーム(日野市、19年新規就農、23年法人設立)が、講演およびほ場での説明を行いました。

### 都内新規就農者の勉強会開く

新規就農者など33人が参加

都農業会議は、12月11日に都内新規就農者等の勉強会を開き、新規就農者など33人が参加しました。

はじめに、立川市の農業者であり、農業委員会会長である鈴木豊氏のほ場にて、経営の特長などの話を聞き、体験農園や施設などを見学しました。

小平市の後継者である川里

賢太郎さんのほ場では、サラダ系の葉物野菜をハウスで周年栽培されており、メインの販路である宅配業者への出荷では、供給が追いつかないほどの需要があるとの話しを聞きました。

その後、参加したJA都青協の役員との意見交換を行い、今後も継続した意見交換をとの声があがりました。



川里賢太郎さんのほ場を見学する参加者

### 1月～3月の日程

- 1・16 (火) 西農委検討会
- 1・17 (水) 常設審議委員会
- 1・18 (木) 南農委検討会
- 1・22 (月) 新規就農支援会議
- 1・23 (火) 北北農委検討会
- 1・26 (金) 北西農委検討会
- 1・30 (火) 北南農委検討会
- 1・31 (水) 農委会活動研究会
- 2・2 (金) 組織活動検討委員会
- 2・7 (水) 理事会
- 2・7 (水) 常設審議委員会
- 2・7 (水) 大会運営委員会
- 2・15 (木) 第65回農委会大会
- 3・8 (金) 主任職員協議会
- 3・8 (金) 都職研役員会
- 3・18 (月) 通常総会
- 3・18 (月) 常設審議委員会